

滋賀報知新聞

生 産
新 聞

発行所
滋賀報知新聞社
（中野）東近江市中野町1-0-5
TEL0748(23)1111
（大津）大津市梅林1-3-25
TEL077(52)1111
（海部）東近江市安曇寺8丁目2-32
TEL0120(25)1111
（東部）東近江市中央区東部二丁目4-3
TEL03(3552)0733
（大津）大津市北区天満一丁目19-15
TEL06(6357)7337
（滋賀報知新聞社(2005年)）
滋賀市民新聞社

平成17年(2005)
7月7日(木)

お売り下さい
出張買取OK 持ち込み歓迎
ぜひ一度お電話下さい

077-582-7365
年中無休 朝10時～夜1時
（深夜は10時まで）
リサイクルセンター
ザ・ブック
守山市浮気町110-1

美・日本のさしの
ゆかた展示即売会
こむさでもーど
そめすがや
●営業時間/AM10:00より
●休日/水曜日
東近江市八日市緑町14-15
0748-23-3528

愛知万博で注目浴びる!



日野町の
テックオカザキ

愛知県を開催されている愛・地球博の瀬戸会場に、日野町内池の中小企業「テックオカザキ」(岡崎一社長)が、独自開発した「太陽光自動追尾式太陽発電システム」を展示している。自然の動きをテーマに、地球環境の大切さとすべての自然を後継し守り継いでいくために開発された新プロジェクトや環境保全システムが数多く紹介されている中で、同社が世界を舞台にした博覧会に持ち込んだ太陽発電システムは、その中でも、展示会場を訪れた

太陽光を追尾するソーラー発電に見入る来場者ら(3日、愛・地球博瀬戸会場海上広場で)

瀬戸会場には岡崎社長(右)と長男(左)が、テックオカザキのブースで来場者らと交流している。テックオカザキは、太陽光自動追尾式太陽発電システムを開発している。自然の動きをテーマに、地球環境の大切さとすべての自然を後継し守り継いでいくために開発された新プロジェクトや環境保全システムが数多く紹介されている中で、同社が世界を舞台にした博覧会に持ち込んだ太陽発電システムは、その中でも、展示会場を訪れた

長60センチメートル、幅20センチメートルのソーラーパネルを、太陽光を追尾するソーラー発電システムを開発している。自然の動きをテーマに、地球環境の大切さとすべての自然を後継し守り継いでいくために開発された新プロジェクトや環境保全システムが数多く紹介されている中で、同社が世界を舞台にした博覧会に持ち込んだ太陽発電システムは、その中でも、展示会場を訪れた



岡崎一(右)・弘和さん親子

が集まっている。現在のところ、発電装置は、太陽電池パネルの大ききの異なるSタイプ(総重量八十キロ、幅約二メートル)とLタイプ(総重量五百キロ、幅約三メートル)の二種類が展示されている。Lタイプは最大十台のバッテリー(一台二百五アンペアワット)に充電できる能力があり、平均して一五キロワット、最大で六キロワットの出力

が得られる。装置には、風力発電も備え付けられており、光と風の自然エネルギーを最大限に取り込む工夫も施されている。また、ネットカメラも装備され、災害時にはパソコンなどの通信機器と接続することで被災地の状況把握にも役立つ。会場では、太陽光発電で回転する扇風機やネットカメラの映像が発電装置に接続されたパソコンで確認できるよう設置されていた。

今回の出展は岡崎社長親子が電気自動車や他の低公害車の普及を進めている日本EVクラブの会員で、ミニカーのEV(電気自動車)やEVレシニングカートの開発に携わっており、電気自動車の充電にも活用できる発電装置が関係者の注目を集める機会を得た。

「岡崎社長は、二十三歳のときにソフトウェア制御システムの開発と電気工事を行う会社を立ち上げ、四十歳で現在の会社へと発展させた。大学で電子技術を学んだ弘和さんという即戦力を得て、オンラインでの開発技術を提供する企業として歩んでいる。

「この太陽光発電装置は、外部電源の確保が難しい山間地での気象観測装置に必要な電力を、少しでも自然を壊さずに得られないかと考えたのが始まり。」「私たちは地球を守るために自然とともに生かされていることを自覚し、何も考えず電力を使うのではなく、最低限必要な電力を知り、一人ひとりが自分の生活を見直さなくてはならない」と語る岡崎社長。

テックオカザキの出展場所では来場者が足を止める発電システムに関する熱心な質問が飛び交っていた。とりわけ、防災対策を模索している自治体関係者の注目が、またまた電気普及率が低い東部アンパ諸国から熱い視線が注がれていた。

社説 花火にも歴史や伝統がある

代表主幹 富田 正敏

今年には花火あるんやろか、また寄付を集めるにははらへんわと例年なら八日市の夏祭り多物の二つである延命花火大会の寄付金集めがとくに始まっている時期なのにその声を聞かない。

第三十六回を数える今年の「聖徳まつり」は八月五日に江州音頭総おどり、六日、八日市は妖怪地獄世界最長の肝試しがあるだけで花火は全く計画されていない。昨年の「聖徳まつり」は七月二十三日に江州音頭総おどりと、二十四日に延命花火大会、八月八日に世界最長の肝試しが行われており、花火大会は約千発の打ち上げ花火と市制五十周年

年賀花火としてスターマインが延命山の夜を飾った。花火が計画されなかった理由としては、山の花火はここ数年日本中何処を探しても例がなく、昔山火事という火災と音中白おどりがある関係者から毎年中止するよう指導を受け続けていた。しかし、昨年度は八日市市が合併するのでそれまでは何とかして欲しいとの思いが関係者も多少の協力を得たと思われ、本年は無難を祈願する根拠もなく、なやむなかち中止の半世紀以上続いていた伝統ある八日市の行事がまた一つ消えていくことになる。

八日市観覧花火振興会(会長 一合長)は「延命花火大会を中止しても今年には東近江市誕生記念の東近江市統一花火大会を予定しており花火は上がるというが延命山の花火と東近江の花火を混同してはならない。聖徳まつりという夏祭りで場所が延命山、花火が上がってこそ八日市の歴史や伝統が守れるのだ。冬の寒空に花火を上げても、これは歴史も伝統もなく、意味がなく、花火を上げれば良いという問題ではない。八日市の歴史や伝統を捨て去るならば八日市観覧花火振興会は責任をとって潔く解散せよ。」

飲食は東沖野1丁目へ
風太郎・BES・満満・華艶・まいん
◎昼のカラオケは満満へ【1曲100円のみ】
【室内無料/11:30~4:00】予約/TEL25-2108
宿泊はグリーンホテルへ
八日市店 ☎25-0002 日野店 ☎53-1001

エクステリア・造園・お庭のリフォーム

滋賀県最大級のエクステリア
資材卸メーカー、
自社内での直工事・・・
そんなキョウエイだから
実現できたことです。
・・・だから
可能です。
これほどまでの
低価格、品揃え。



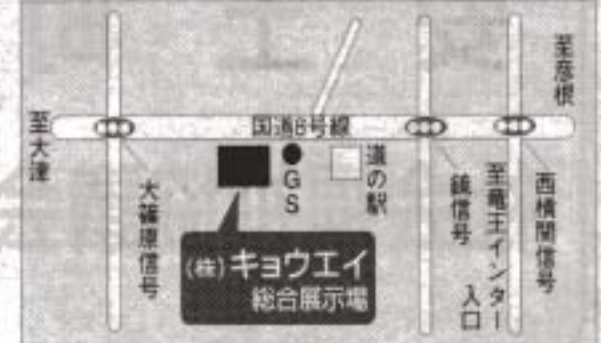
お見積り
無料

業務拡張の為
社員急募

左官・造園工
(見習い可)
■日給: 1日/8,000円以上
■年令: 18才~30才位まで

〈お気軽に御来場下さい〉

貴方の生活空間をゆたかにトータルデザインする
(株)キョウエイ 緑化部
〒520-2313 滋賀県野洲市大津原86
TEL 077-587-6078 (代)
Fax 077-587-6079
フリーダイヤル 0120-30-6078



ホームページアドレス <http://www.kyoei-ryo.co.jp/> ★日曜・祝日営業致しております★

7/8(金) 明日スタート!!
SUMMER-BARGAIN
夏バーゲン
SALE 30% OFF
EXCELLENT アラクツ FASHION
美しいお洋服を創る
レディースファッション
フレンドアラクツ
八日市ほんまち商店街アーケード(旧代参街道)
TEL 0748-22-2762
10:00AM~7:00PM
レディースギャラリー アミチエ
CORDIER・GIOSPORT
ワールド
アミチエ Amitié アラクツ
八日市駅前アピア専門店2F
TEL 0748-24-5725
9:30AM~8:00PM